

札幌市が行っている住宅に関する主な支援制度

札幌版次世代住宅補助制度

● 制度の概要 ●

（札幌版次世代住宅の新築費用等の一部を補助）

● 札幌版次世代住宅基準 ●

新築住宅の等級	外皮平均熱貫流率 (U _a 値)[W/㎡・K]	一次エネルギー消費量		相当隙間面積 (C値)[c㎡/㎡]
		全体	暖房+換気	
トップランナー	0.18 以下	等級 5	35% 以下	0.5 以下
ハイレベル	0.22 以下	等級 5	45% 以下	0.5 以下
スタンダードレベル	0.28 以下	等級 5	60% 以下	1.0 以下

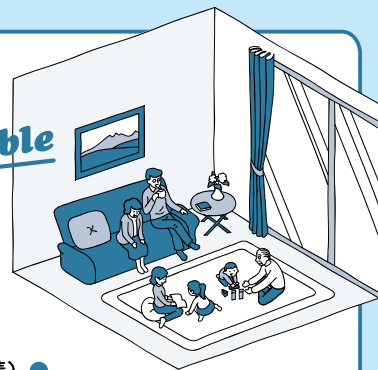
● 対象となる札幌版次世代住宅の等級及び補助金額 ●

トップランナー : 160万円
 ハイレベル : 140万円
 スタンダードレベル : 110万円

● 補助対象住宅 ●

令和4年（2022年）4月以降に工事が完了し、かつ、登録決定通知の交付を受けている、かつ、本申請までに札幌版次世代住宅基準に適合した住宅が対象

Comfortable House



● 申込期間（登録申請） ●

第1回：2022年 4月20日～2022年 4月27日
 第2回：2022年 6月15日～2022年 6月22日
 第3回：2022年 8月24日～2022年 8月31日
 第4回：2022年10月19日～2022年 10月26日
 ※最終日必着まで有効
 ※申請額が予定額を超えた場合は抽選

● 申込期間（本申請） ●

2023年 1月 5日～2023年 3月10日
 ※登録決定通知書を交付された方のみ申請可能

● 問い合わせ先 ●

住宅課 TEL:211-2807

● ホームページ ●

<https://www.city.sapporo.jp/toshi/jutaku/10shien/zisedai/zisedai.html>



再エネ省エネ機器導入補助金制度

● 制度の概要 ●

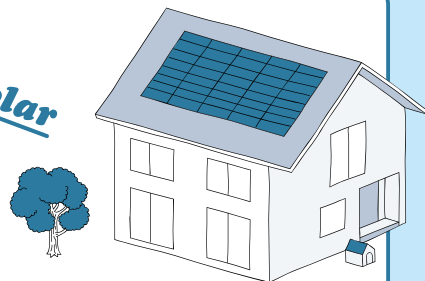
（再生可能エネルギー機器や省エネルギー機器導入費用の一部を補助）

● 補助対象機器・補助額 ●

太陽光発電※1 25,000円/kW(上限6.99kW)
 定置用蓄電池※2 22,000円/kWh(上限4.0kWh)
 エネファーム 80,000円(定額)
 地中熱ヒートポンプ 200,000円(定額)
 ペレットストーブ 50,000円(定額)

- ※1 太陽光発電は、蓄電設備（定置用蓄電池、又は電気自動車（EV））と接続していること。EVと接続する場合には、V2H充電設備があることが条件。
- ※2 定置用蓄電池は、既設又は新設の太陽光発電と接続していること。
- ※3 応募要件等の詳細はお問い合わせください。

Solar system



● 申込期間 ●

第1回：2022年 5月11日～2022年 7月13日
 第2回：2022年 9月 1日～2022年11月 9日

※申込みが各募集回の予算額を超えた場合は抽選
 ※第2回目の募集終了後については、募集終了時において予算に余剰がある場合のみ、先着にて募集します。

● 問い合わせ先 ●

再エネ省エネ機器導入補助金受付係 TEL:700-0699
 （土・日・祝日・年末年始を除く
 平日10:00～18:00）

● ホームページ ●

<https://www.city.sapporo.jp/kankyo/energy/hojo/kiki.html>

